

## 第29回司法シンポジウム

# 民事裁判手続のIT化とこれからの司法

【日時】 2021年10月30日(土) 10時30分～17時30分

【場所】 IBM Video Streaming

(発信拠点：弁護士会館2階 講堂「クレオ」)

【HP】 <https://www.nichibenren.or.jp/event/year/2021/211030.html>

※配信動画、配付資料及び字幕画面は上記HPからもご覧いただけます。

## プログラム

<司会> 永石 一恵 (東京弁護士会)

宮本 純 (茨城県弁護士会)

10時30分～10時40分

開会挨拶 ◆ 日本弁護士連合会会長 荒 中  
はじめに

10時40分～11時50分

### 第1部 IT化がもたらす訴訟活動の変化と弁護士・依頼者間の関係

#### 1 訴え提起、準備書面等の提出

※デモサイトを用いた説明をいたします。

※デモサイトのURLは上記HPに掲載されていますので、ご自由にお試してください。

#### 2 口頭弁論、争点整理手続

#### 3 証拠調べ(証人尋問、検証等)

#### 4 訴訟の終了

◆ 石原 真二 (愛知県弁護士会)

◆ 内野 真一 (東京弁護士会)

◆ 小野 純一郎 (仙台弁護士会)

◆ 平岡 敦 (第二東京弁護士会)

<司会進行>

◆ 中野 智仁 (神奈川県弁護士会)

1 1時50分～13時00分 休憩

1 13時00分～14時20分

## 第2部 「司法弱者」を作らない！

### ～障がい者・高齢者や地域司法の視点からIT化を考える～

- 1 本人サポートについて ◆ 小林 孝志（宮崎県弁護士会）
- 2 障がい者の視点から ◆ 竹尾 和晃（和歌山弁護士会）
- 3 地域司法の視点から ◆ 猪瀬 健太郎（札幌弁護士会）

#### <対談>

- ◆ 鈴木 穂人（沖縄弁護士会／弁護士法人空と海 そらうみ法律事務所）
- ◆ 出村 洋介（旭川弁護士会／オホーツク枝幸ひまわり基金法律事務所）

#### <総括>

- ◆ 浦田 修志（神奈川県弁護士会）

#### <司会進行>

- ◆ 一ノ瀬 美枝（福島県弁護士会）

1 14時20分～14時30分 休憩

1 14時30分～15時40分

## 第3部 テクノロジーと司法のこれから

### 1 技術が変わるこれからの司法

- ◆ 高須 順一（東京弁護士会）
- ◆ 町田 健一（東京弁護士会）

### 2 ODRと司法に与えるインパクト

- ◆ 村本 耕大（札幌弁護士会）
- ◆ 八木 俊則（香川県弁護士会）
- ◆ 矢野 領（第一東京弁護士会）
- ◆ 山口 裕司（第一東京弁護士会）

#### <司会進行・総括>

- ◆ 阿多 博文（大阪弁護士会）

1 15時40分～15時50分 休憩

15時50分～17時25分

## 第4部 パネルディスカッション

### 裁判手続のIT化のこれから・市民にとって利用しやすい裁判とは

- 1 IT化が争点整理手続に与える影響は
- 2 ウェブ会議は当事者参加を促すか・当事者と弁護士の関係に対する影響は
- 3 証人尋問におけるウェブ会議の利用は普及するか
- 4 誰が本人サポートを担うべきか・そのコストを誰が負担すべきか
- 5 民事訴訟における障がい者に対する手続上の配慮は十分か
- 6 ODRは普及するか・弁護士会のODRが目指すべき方向は
- 7 弁護士の職務はAIによって奪われるか

#### <パネリスト>

- ◆ 大屋 雄裕 (慶應義塾大学法学部教授)
- ◆ 別所 直哉 (紀尾井町戦略研究所株式会社代表取締役)
- ◆ 綿引 万里子 (第一東京弁護士会/元名古屋高等裁判所長官)
- ◆ 幡野 博基 (東京弁護士会)

#### <コーディネーター>

- ◆ 鷹取 信哉 (東京弁護士会)

17時25分～17時30分

閉会挨拶 ◆第29回司法シンポジウム運営委員会委員長 吉成 務(徳島弁護士会)

<今後の運営の参考にさせていただきたいと思いますので、アンケートへのご協力をお願いします>

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/ssympoenq/sympos/>

 日本弁護士連合会